

こども相談をご利用になる みなさまへ

なないろくれよん福祉センター
代表 日和田美幸

こどもが病気になったとき、親としての気持ちは皆さん同じです。

少しでも早く良くなるようやってあげられることがないか、一生懸命考えます。

病気そのものについては主治医とよく相談し最善を尽くして治療にあたってもらいます。

病気がすぐに完治することもあれば、治療が落ち着いてからも病気と付き合い続けなければならないこともあります。

治療後自宅に戻るために生活の場面を想定した福祉や教育の相談が必要です。

家族の皆様といろいろなお話ができるよう医療・保健・福祉・教育に関する相談員を配置しています。

気軽にお話をしていただけるよう親しみやすい相談員をめざして参ります。



いわき市小児慢性特定疾病児童等

自立支援事業のあゆみ

- 平成 28 年、いわき市プロポーザル公募による委託事業先の選定があり、医療依存度の高い子供たちを多く支援しているなないろくれよん福祉センターが受託事業者となる。
- 平成 28 年、相談支援開始
相談担当として学識経験者・社会福祉士・精神保健福祉士・看護師・もと養護教諭を配置。
- 相談事業開始のお知らせとしてチラシ配布等により関係各所(いわき医師会・いわき薬剤師会・病院・学校・障害者相談事業所等)への周知をおこなう。

なないろくれよん こども相談部
直通 080-6052-6685

平事務所:いわき市平上荒川字長尾 74-8

TEL 0246-28-8802, FAX 0246-28-8803

小名浜事務所:いわき市小名浜花畑町 11-3

TEL 0246-84-5662, FAX 0246-84-5663

いわき市委託

小児慢性特定疾病児童等自立支援事業

こども相談だより

No. 1



病気の子どもの福祉相談をお受けします

なないろくれよんこども相談部

直通 080-6052-6685

なないろくれよん こども相談部の活動報告 No.1

H28年7月～H29年3月の相談事例

自立支援計画1 教育連携

悩み	対応・検討・支援
学校を休みがちで勉強の遅れが出てきた	長期休みの期間にボランティアの学習支援をする
血糖コントロールができない	学校の養護教諭・担任と連携をとり、血糖コントロールのサポート
結果	血糖コントロールが安定した様子を確認できる

自立支援計画2 きょうだい関係の構築

悩み	対応・検討・支援
乳児のきょうだいへの危険行為をやめさせる	周りが目配りする。痛み・危険なことを教える
きょうだいと仲良く遊べるようにしたい	きょうだいが成長し、言葉で伝えるなどできるようになる
結果	きょうだい仲が改善した様子を確認できる

